



令和元年度 岩手県立一関清明支援学校 《概要》



「せいめえくん」

R1.5.1 現在

学校名	岩手県立一関清明支援学校	校長名	菅原 桂吾 (すがわら けいご)																																																																																																
校訓	清く 明るく たくましく																																																																																																		
教育目標	○自分のよさに気づき、自己実現のための向上心を持ちつづける人 ○ほかの人を思いやるやさしい気持ちをもつ人 ○心と身体の健康を大切にする人																																																																																																		
学校の特色	○さまざまな教育の場を有する学校（2校舎 3分教室） ○さまざまな障がいのある幼児児童生徒が学ぶ学校（4障がい〈聴覚・病弱・肢体・知的〉）																																																																																																		
研究主題	○「4障がいに対応する学校としての授業づくり～学部課題への取り組みを通して～」																																																																																																		
所在地	○本校舎：〒021-0041 一関市赤荻字上台 96 番 5 (TEL 0191-33-1600) ○山目校舎：〒021-0056 一関市山目字泥田山下 48 番地 12 (TEL 0191-25-3210) ○あすなろ分教室： 同 上 ○千厩分教室小学部：〒029-0803 一関市千厩町千厩字上駒場 10-2 (TEL 0191-53-2275) 一関市立千厩小学校内 ○千厩分教室中学部：〒029-0803 一関市千厩町千厩字上駒場 195-5 (TEL 0191-53-3181)一関市立千厩中学校内																																																																																																		
沿革	○平成 20 年 4 月 1 日 岩手県立一関聾学校と岩手県立一関養護学校が統合。岩手県立一関清明支援学校 開校 ○平成 21 年 4 月 1 日 千厩分教室中学部を千厩中学校内に開設（千厩分教室小学部は平成 19 年開室） ○平成 24 年 2 月 18 日 本校舎を萩荘高梨から赤荻上台（現在地）に移転 ○平成 24 年 3 月 28 日 山目校舎のうち、中学部、高等部を本校舎に移転 ○平成 24 年 4 月 1 日 本校舎高等部に、知的障がい部門を開設 ○平成 31 年 4 月 1 日 山目校舎に、中学部病弱・肢体不自由学級を開設																																																																																																		
設置形態	○「聴覚障がい（聴）」「病弱・肢体不自由（病・肢）」「知的障がい（知）」の4障がい種に対応 ■本校舎：幼稚部（聴）、小学部（聴、病・肢）、中学部（聴、病・肢、知）、高等部（病・肢、知） ■山目校舎：小学部（病・肢、知）、中学部（病・肢） ■あすなろ分教室：小学部～高等部（病・肢） ■千厩分教室小学部（知・肢、病・肢） ■千厩分教室中学部（知・肢）																																																																																																		
幼児児童生徒の在籍状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">校舎・分教室</th> <th rowspan="2">障がい種</th> <th colspan="5">幼児 児童 生徒 の在籍数</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>幼</th> <th>小</th> <th>中</th> <th>高</th> <th>小計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="3">本校舎</td> <td>聴覚障がい</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>-</td> <td></td> <td>12</td> <td rowspan="3">114</td> </tr> <tr> <td>病弱・肢体不自由</td> <td></td> <td>4</td> <td>8</td> <td>19</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>知的障がい</td> <td></td> <td></td> <td>13</td> <td>58</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">山目校舎</td> <td>病弱・肢体不自由</td> <td></td> <td>7</td> <td>4</td> <td></td> <td>11</td> <td rowspan="2">32</td> </tr> <tr> <td>知的障がい</td> <td></td> <td>21</td> <td></td> <td></td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>あすなろ分教室</td> <td>病・肢(重度重複)</td> <td></td> <td>5</td> <td>1</td> <td>12</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">千厩分教室(小)</td> <td>知的障がい</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td rowspan="2">12</td> </tr> <tr> <td>病・肢(訪問1含む)</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>千厩分教室(中)</td> <td>知的障がい</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td></td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>4</td> <td>57</td> <td>32</td> <td>89</td> <td></td> <td>182</td> </tr> </tbody> </table>							校舎・分教室		障がい種	幼児 児童 生徒 の在籍数					合計	幼	小	中	高	小計	1	本校舎	聴覚障がい	4	8	-		12	114	病弱・肢体不自由		4	8	19	31	知的障がい			13	58	71	2	山目校舎	病弱・肢体不自由		7	4		11	32	知的障がい		21			21	3	あすなろ分教室	病・肢(重度重複)		5	1	12	18	18	4	千厩分教室(小)	知的障がい		10			10	12	病・肢(訪問1含む)		2			2	5	千厩分教室(中)	知的障がい			6		6	6	計			4	57	32	89		182
校舎・分教室		障がい種	幼児 児童 生徒 の在籍数								合計																																																																																								
			幼	小	中	高	小計																																																																																												
1	本校舎	聴覚障がい	4	8	-		12	114																																																																																											
		病弱・肢体不自由		4	8	19	31																																																																																												
		知的障がい			13	58	71																																																																																												
2	山目校舎	病弱・肢体不自由		7	4		11	32																																																																																											
		知的障がい		21			21																																																																																												
3	あすなろ分教室	病・肢(重度重複)		5	1	12	18	18																																																																																											
4	千厩分教室(小)	知的障がい		10			10	12																																																																																											
		病・肢(訪問1含む)		2			2																																																																																												
5	千厩分教室(中)	知的障がい			6		6	6																																																																																											
計			4	57	32	89		182																																																																																											
*幼児児童生徒の出身地域：一関市 148 名、平泉町 10 名、奥州市 7 名、北上市 2 名、花巻市 2 名 岩手町 1 名、大船渡市 1 名、釜石市 1 名、陸前高田市 1 名、宮城県 9 名																																																																																																			

教育課程等	<p><本校舎></p> <p>【聴覚障がい部門、病弱・肢体不自由部門の教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 幼稚園、小学校、中学校、高等学校等の普通教育に準ずる教育課程。 ○ 幼児・児童・生徒の実態に合わせ「自立活動」のほか、「産業社会と人間」等の学校設定教科も設定。 <p>【知的障がい部門、重複障がい部門の教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校学習指導要領に基いた領域と教科を合わせた指導（「日常生活の指導」、「生活単元学習」、「作業学習」等）や「自立活動」の指導等とおし、働く力や生活する力を育成。 <p><山目校舎、あすなろ分教室、千厩分教室></p> <p>【知的障がい部門、重複障がい部門の教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校学習指導要領に基づき、領域と教科を合わせた指導（「日常生活の指導」、「生活単元学習」、「作業学習」等）や「自立活動」の指導等とおし、働く力や生活する力を育成。
-------	---

進路状況		中 学 部						高 等 部					
	年度	卒業生 (人)	進学	就職	福祉的 就労	施設 入所	その他 在宅等	卒業生 (人)	進学	就職	福祉的 就労	施設 入所	その他 在宅等
	26	3	3				23		4	14	5		
	27	16	15			1	24	1	7	9	6	1	
	28	19	18			1	40	1	9	19	9	2	
	29	15	15				23		8	10	5		
	30	14	13			1	30	2	8	12	7	1	

職員数	(令和元年 5月1日 現在)																								
	職名	校長	副校長	指導教諭	教諭	養護教諭	実習教諭	講師	養護助教諭	栄養教諭	非常勤講師	主幹兼事務長	主査	主任	主事	運転技士	非常勤学校技術員	主任介助員	介助員	非常勤介助員	医療的ケア対応看護師	嘱託非常勤職員	小計	医学・学校医・学校薬剤師等科	合計
	計	1	3	2	90	2	2	16	2	1	3	1	1	0	2	2	3	2	1	2	8	4	148	6	154

学校経営の方針と重点	<h3>「学び」「つながり」「ひろがり」</h3>
	<p>学校での「学び」が確かな基礎学力として身につけ、生活の場で生かされ、学校生活から地域での生活へと「つながり」、更に充実した生涯教育へと「ひろがり」、社会の一員として豊かな生活が実現していくことをめざします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 授業の最適化の追求 <ul style="list-style-type: none"> ●個性や能力を生かし、一人一人の着実な成長を後押しできる授業づくりを進めます。 進路指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ●作業学習・校内現場実習・福祉サービス体験の充実や進路研修会等の充実をとおして、学部に対応した進路学習に取り組みます。 連携と協働の強化 <ul style="list-style-type: none"> ●家庭や地域へ情報を発信します。地域資源を活用し、地域企業とのコラボレーションを図りながら、支援学校として地域教育機関への支援を行うなど、より一層の連携と協働を進めます。 安全・安心な環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ●お互いを認め、尊重し合う意識を育成する学校風土づくりを行いながら、安全・安心な教育環境の整備を行います。さらに、引き続き復興教育（防災教育の充実）を進めます。